

お知らせ

中央公民館講座

●人生100年時代のライフプランニング〜相続deつなぐココロ、NISAの活用法〜

①皆さんは、相続対策や介護が必要になった時のお金の準備はできていますか。

もしもの時は預金が凍結されてしまう!?

認知症になったら預金の引き出しはできない!?

皆さんのいろいろな『!?』を解消します。

②NISAで上手に資産運用を!

誰でも、いつからでも始められるNISAを学びましょう。

▽とき 5月15日(困)・午後1時30分〜3時30分

▽ところ 中央公民館2階

▽講師 西日本シティ銀行芦屋支店と本部分行員

▽定員 60人(事前申し込み先着順)

▽参加費 無料

▽申し込み 4月26日(田)から・午前9時〜午後5時に電話(☎222・1681)または中央公民館窓口へ

※月曜日は休館です。

役場の人事

【4月1日付】

《特別職》

就任 モーターボート競走事業管理者⇨藤崎隆好(再任)

《採用》

住民課⇨野村日和、都市整備課⇨小野彰太、健康・こども課⇨青谷尚哉、産業観光課⇨三宅忠、教育委員会⇨小竹真理子

《異動》

課長職の異動なし

【3月31日付】

《定年退職》

村尾正一、松尾徳昭

《退職》

中野悟子、吉永香保里、原田由美、野中友里恵

《再任用任期満了》

山田克樹

※係長以下の配置異動などは、

町のホームページに掲載しています。



役場の人事異動町ホームページ

▽問い合わせ 人事係(☎2223・3574)

新人職員紹介

フレッシュな5人の職員が入庁しました。皆さんから一言ずつ入庁した抱負を聞きました。



住民課
野村日和

町民の皆さんと積極的にコミュニケーションを取り、信頼される職員になれるように一生懸命頑張ります。



都市整備課
小野彰太

一日でも早く芦屋町の職員として貢献できるように頑張ります。



健康・こども課
青谷尚哉

一日でも早く一人前になることができるように努力していきます。よろしくお願ひします。



産業観光課
三宅忠

一日でも早く仕事を覚えて、町民の皆さんのお役に立てるよう努力をしていきます。



教育委員会
小竹真理子

生まれ育った芦屋町の職員になれてうれしいです。今までの恩返しができるように頑張ります。

芦屋歴史紀行

その三百四十八

新人学芸員が、芦屋町の歴史を基
本から探る不定期連載第4回です。
前回に引き続き、芦屋の地層と化石
をテーマに紹介します。

● 芦屋層群の生痕化石

はじめに、前回紹介した夏井ヶ
浜の不整合層でよく見られる化石
を紹介しま

す。芦屋層群
の大部分は、
浅い沿岸でた
まった砂や泥
でできた地層
です。そのた



△オフィオモルファ

め、浅い海に棲む様々な生き物たち
の活動の跡がたくさん見られます。
生き物の活動の痕跡が地層中に残
されたものを生痕化石といいます。
代表的な化石に、縦棒状の「オフィ
オモルファ」や、枝分かかれた「タ
ラシノイデス」があります。これら
は違った形をしています。どちら
も甲殻類の棲み跡だったと考えら
れています。

● 芦屋層群の地質調査

「芦屋層群」が命名されたのは、

大正14（1925）年のこと。ちょ
うど今年で100年になります。芦
屋層群の研究がこれほど早い時期
に行われたのは、石炭産業がきつか
けです。当時、筑豊炭田では、石炭
層が採算の取れるような深さにあ
るかを調べるための地質調査が進
められていました。この過程で、芦
屋層群の調査が進められたのです。

● 「アシヤ」の名を持つ化石たち

昭和3（1928）年に長尾巧博
士（1891～19
43）が発表した、北
部九州の炭田地域の
化石を網羅した論文
があります。この論
文で新しく名付けら
れた化石の中に、「ア
シヤ」の名前を持つ
化石があります。ア
シヤキララガイ（二枚貝）、アシヤニ
シキ（二枚貝）、アシヤピター（二枚
貝）、アシヤツノガイ（角貝）、アシ
ヤタマガイ（巻貝）、アシヤヨウラク
（巻貝）の6つです。これらの化石は
和名だけでなく、世界で使われる学
名にも「ashiyaeensis



△アシヤキララガイ

名にも「ashiyaeensis

（ensisは地名を指す語尾）

の名前がついています。長尾博士に
よって採集された芦屋層群の化石
たちは現在、東北
大学総合研究博
物館に収蔵され
ています。他に
も、和名で「アシ
ヤ」の名前をもつ
アシヤブンブク、
アシヤフミガイ、
アシヤキリガイダマシなどがあり
ます。これらはすべて、芦屋層群で
発見されたことにちなみ、名付けら
れたものです。「ashiyae」の
名前は芦屋層群と化石たちによつ
て世界的に有名なのです。



△アシヤキリガイダマシ

※長尾巧博士：福岡県田川市出身。
東北帝国大学卒業。北海道帝国大
学、東北帝国大学の教授を務め
る。恐竜「ニッポノサウルス」の
発見・命名者として有名。

今回紹介した化石の一部は、芦屋
歴史の里に展示していますので、ぜ
ひ見に来てください。

（芦屋歴史の里）

編集後記

▼今年度で広報紙を作成して4
年目になります。毎年この時期
に新しく入庁した職員を見ると
自分にもこのような時期があつ
たなあ、と感慨深くなります。今
年度も初心を忘れず皆さんに読
んでもらえるような広報紙を作
っていきますので応援よろしく
お願いします。（手塚）

▼今年の4月より異動してきま
した伊藤です。3月まではポー
トレース芦屋で場内イベントや
情報発信を担当していました。
前部署の経験を生かして魅力的
な広報紙を作っていければと考
えています。皆さんよろしくお
願います。（伊藤）

▼広報紙作成に携わり1年が経
ちました。広報に来る前には知
らなかつた行事もあり、学ぶこ
とが多いです。今月号に掲載し
ている肺の生活習慣病COPD
ですが、町が行ったアンケート
では、COPDを知っている人
は18・3%しかないという
ことでした。風邪と症状が似て
いるため、知らずに重症化して
しまうケースがあるとのこと。
健康のために記事に目を通して
ください。（篠塚）

